

令和3年8月27日	
資料提供	
担当課	政策審議課
担当者	岡本、楠本、山本(裕)
電話	073-441-2075(直通)

## 「第133回関西広域連合委員会」の結果について

令和3年8月26日、標記委員会（参加府県知事・市長で構成）が開催されました。主な結果については、下記のとおりです。

### 1 関西圏域における新型コロナウイルス感染症への対応等について

#### （第22回関西広域連合新型コロナウイルス感染症対策本部会議として実施）

関西圏域における新型コロナウイルス感染症の発生状況や各構成府県市の対応方針に基づく主な措置内容、検査・医療体制等について情報共有を行いました。

また、関西圏の感染急拡大を早期に食い止め医療ひっ迫を防ぐため、人流削減・リスクの高い行動回避、クラスター対策の徹底及びワクチン接種への積極的な参加を呼びかける「関西コロナ緊急事態！感染対策徹底宣言」を発出しました。

併せて、これまで経験したことがない大雨が全国的に多発していることから、コロナ禍でも災害時には早めの避難行動を促すメッセージを発出しました。

### 2 令和3年8月11日から的大雨への対応について

関西圏域の被害状況及び関西広域連合の体制・対応等について報告がありました。

### 3 「ワールドマスタースゲームズ2021 関西」について

「参加者にスポーツとともに、交流、ツーリズムを楽しんでもらう」という大会本旨を実現するため、大会開催による観光・交流を通じた地域活性化の取組状況について報告がありました。

### 4 令和3年度 環境・経済・社会のつながり創生に向けた交流事業におけるセミナーの実施について

「ESG 地域金融の可能性」をテーマとするオンラインセミナーを令和3年9月29日（水）及び令和3年11月8日（月）に開催する旨、報告がありました。

### 5 関西健康・医療創生会議オンラインシンポジウム2021「ウイルスと人間社会」の開催について

新型コロナウイルス感染症のパンデミックから得られた知見やコロナ後の人間とウイルスの関係性をテーマとするオンラインシンポジウムを令和3年9月10日（金）に開催する旨、報告がありました。

### 6 関西広域連合協議会委員の任期満了に伴う委嘱について

関西広域連合協議会委員の任期満了（令和3年8月31日）に伴い、次期委員67名（地域団体等、有識者、公募委員、近畿ブロック地方団体等）を委嘱するとともに令和3年9月23日（木・祝）に協議会を開催する旨、報告がありました。

## 7 調理師・製菓衛生師試験の実施結果について

令和3年7月11日（日）に10会場で実施した調理師・製菓衛生師試験の実施結果について、報告がありました。

（参考）日時：令和3年8月26日（木）11時10分～12時25分

場所：（京都市）京都ホテルオークラ

委員会資料やその他の議事の概要は、関西広域連合ホームページをご覧ください。 (<https://www.kouiki-kansai.jp/>)

# 関西コロナ緊急事態！ 感染対策徹底宣言

令和3年8月26日

関西圏では、大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県に緊急事態宣言が発令されるなど、まさに緊急事態にあります。感染急拡大を早期に食い止め医療ひっ迫を防ぐため、若い方々をはじめ府県市民一人一人が自覚を持って、より一層の感染対策の徹底をお願いします。

## 人流削減・リスクの高い行動回避

- 生活・企業活動を維持する場合を除き、原則、府県境を越えた不要不急の往来をやめてください。
- 宣言発令地域では、特に混雑した場所等への外出を極力やめてください。
- 友人等との会食や宅飲み、路上・公園での飲酒は絶対にしないでください。
- 時短要請時間外に営業している飲食店等や感染対策(アクリル板の設置又は座席間隔1 m以上の確保など)が徹底されていない飲食店等の利用はやめてください。
- 発熱、せきなど体調が悪い場合は、すぐに医療機関に電話のうえ受診してください。

## クラスター対策の徹底

- 宣言発令地域では、多数の方が利用する集客施設は、入場整理等を徹底してください。
- 職場クラスターが増えています。従業員の感染対策の徹底、テレワーク等の推進をお願いします。
- 学校では新学期が始まります。特に給食、部活動・サークル活動の際は十分注意し、会話時のマスクの着用や手洗い、換気など基本的な感染対策の徹底をお願いします。

## ワクチン接種への積極的な参加

- 若い世代の方々へのワクチン接種も進んでいきます。副反応等の誤った情報には惑わされず、正確な情報のもと、積極的な接種への参加をお願いします。
- 接種後も引き続き、正しいマスクの着用、手指消毒など基本的な感染対策を徹底してください。

# コロナ禍でも災害時には早めの避難行動を！

令和3年8月26日

これまで経験したことがない大雨が全国的に多発しています。  
コロナ禍にあっても、大雨や台風から自分の命を守るには、避難が欠かせません。  
事前の避難行動の確認と準備、避難情報の把握、そして、ためらわず、早めの避難行動をしましょう。

## 自分が住んでいる地域の確認を！

○ハザードマップなどで、自分が住んでいる地域が浸水想定区域や土砂災害警戒区域にあるかどうか、また「いつ」「どこに」「どのように」避難するかを事前に確認しておきましょう。

## 事前にしっかりと準備を！

○備蓄品を点検した上で、マスク・体温計・消毒液など感染症対策用品を加えた「非常時持ち出し品」を準備し、「いつ」「どこで」災害が発生しても対応できるように備えましょう。

## 避難情報を踏まえた早めの避難を！

○注意報や警報などの気象情報を常に把握し、市町村から出される「高齢者等避難」や「避難指示」等の避難情報を踏まえた、早めの避難をしましょう。

## 避難の際にも感染対策を！

○避難先での感染防止のため、正しいマスクの着用、手指消毒など基本的な対策を徹底しましょう。

## 危険な場所には近づかない！

○大雨や台風の際は、土砂崩れが起きそうな場所、河川、水路、ため池、海岸など、危険な場所には絶対に近づかないでください。